

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名	総合運動公園施設改修事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会	課長名 高木 敏明
	施策	20	生涯学習の推進	所属課	生涯学習課	担当者名 坂井 竹志
	基本事業	70	生涯学習・スポーツ施設(環境)の整備	所属班	スポーツ振興班	(内線) 1507
	法令根拠					

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input checked="" type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	9
	1	10	6	2	10848			コスト削減優先度評価結果	6

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 18 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
老朽化した設備の改修を行う

【業務の流れ】
設計書作成、業者選定、見積依頼書作成、開札事務、契約事務、施工管理、検査、復命書作成、支払事務及び屋外作業(入札会分については開札事務、契約事務は省く)

【主な予算費目】
・施設修繕費、工事請負費

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 多目的グラウンド照明安定器・殺虫器修繕 野球場ファールポールネット補修工事	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 野球場防球ネット支柱塗装、多目的グラウンドバックネット張替を予定しているが、「体育施設維持管理業務」に予算計上している。
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) 箇所 → ア 工事・修繕完了箇所数 イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 総合運動公園改修・修繕箇所	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 箇所 → ア 改修予定箇所数 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 使いやすく安全な施設に変わる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) % → ア 工事・修繕完了箇所数/改修予定箇所 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 活動する場がある	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) % → ア 学習・スポーツに親しむ施設が整っていると思う市民の割合 イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 0 0 0 0
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円	3,458						
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円	1,588	1,208	2,544	1,886				
	(A) 事業費計	千円	5,046	1,208	2,544	1,886	0	0	0	
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人	3	1	1	4			
	延べ業務時間	時間	900	600	700	23				
	(B)人件費計	千円	3,573	2,388	2,786	92	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	8,619	3,596	5,330	1,978	0	0	0	
	活動指標	箇所	12	2	2	2				
	対象指標	箇所	30	18	16	16				
	成果指標	%				27.7				
	上位成果指標	%	72.9	74.5	74	75.1	74.5	75	22 年度	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
昭和52年度に旧NTTIによって作られ、平成15年9月に旧西合志町が取得したのをきっかけに老朽部分の改修事業がはじまった。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
施設の経年劣化が進んでいる。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
・テニスコートの近くにトイレを設置してほしい。
・野球場バッティングゲージ溶接破損箇所を修繕してほしい。
・スコアボード時計を修繕してほしい。

事務事業名	総合運動公園施設改修事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 意図の安全快適に利用できることにより、結果の活動する場があるに結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 市が管理する施設であり安全面、利便性等を考慮しなければならないので市が行う事業であるとする
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 予算的な制約により単年度の改修箇所数が限られるため成果が向上しない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 施設の安全性が保てない。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) 「体育施設維持管理業務」事務事業に統合する <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 同じ体育施設を維持管理する事務事業であるので可能である。
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費削減(予算がない)のため職員による作業(管理員が除草作業を行う際の手伝いなど)を行なった。職員でできることは行なっているため、これ以上の事業費削減はできない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 職員による作業を行い、事業費削減に取り組んでいる。職員でできないことは、外部に修繕などを依頼している。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 改修事業を理由に、利用者から使用料以上に別途料金を徴収することはできない。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性について・・・起債事業(合併特例債)として「体育施設維持管理事業」事務事業と切り離して取り扱ってきたが、施設改修については起債事業には適さないとのことであったので、今後「体育施設維持管理事業」事務事業と分けて事業を行う必要はない。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 平成21年度より「体育施設維持管理業務」事務事業に統合する	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	12	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)